

教育機関と飲料・食品・製菓メーカーをつなぎ食品ロス削減を教員や児童・生徒等へ啓発 (株式会社トゥーエイト)

教育機関と飲料・食品・製菓メーカーの間に立ち、食品ロスの現状や食品ロス削減に向けた取組を教員や児童・生徒等に広く知っていただく仕組みを作り、特に若年層への食品ロス削減を目的とした啓発活動を、社会貢献の一環として実施。

□ トゥーエイトでは、あらかじめ「**食品ロス削減活動に賛同する教育機関**」を募り、データベースシステムに登録。登録した教育機関に対して、【賞味期限内であるにも関わらず賞味期限が迫っているという理由で従来は廃棄していた飲料・食品・製菓等】を**無料提供**するスキームを構築。幼稚園・小学校・中学校・高等学校・専門学校等に在籍する児童・生徒、またその保護者や教員等に対して、飲料・食品等の無料提供と併せて食品ロスの現状や食品ロス削減に向けた取組の紹介を行い、**若年層や保護者、教員等に対して食品ロス削減の必要性を発信**。

ロゴマーク「ろすのん」の認知向上と併せて
食品ロスの現状・背景を伝えている。



食品ロス削減国民運動
「NO-FOODLOSS PROJECT」
のロゴマーク「ろすのん」

食品ロスの現状・背景

- 食品ロス量は年間 **646万トン** (平成 27 年度推計)
≒ 国連世界食糧計画(WFP)による食糧援助量(約320万トン)の2倍
- 毎日大型(10トン)トラック **1,770台分** を廃棄
- 年間1人当たりの食品ロス量は **51kg** ≒ 年間1人当たりの米の消費量(約54kg)に相当

□ 実際に学校教員からは、
**「食育指導の一環として、生徒たちに
食品ロスの現状や取組について話を
する非常に良い機会となっている」との
意見をいただいた。**

＜教員向け通信誌：ミュージアムトリクミ通信＞

発行元：株式会社トゥーエイト



教員向け通信誌等の中で、
**食品ロス削減活動に賛同し、無料の
飲料・食品・製菓等の受入れを希望する
園・学校を募り、事前に登録している。**
受入れについては、案件ごとに都度、
担当教員宛てに電話で確認。

教育機関等への飲料等の提供の仕組み

【飲料等の配布実績】※延べ数

2016年度・約13万6千人／2017年度・約2万2千人／
2018年度（2019年2月時点）・約5万9千人

教育機関登録数
合計 5,762拠点

※2019年2月5日時点の登録数



〈教育機関登録数 内訳〉

種別	登録数
保育園	1,681園
幼稚園	2,179園
小学校	578校
中学校	239校
高等学校	811校
専門学校	274校

メーカーと教育機関の
橋渡し役を担っています！

